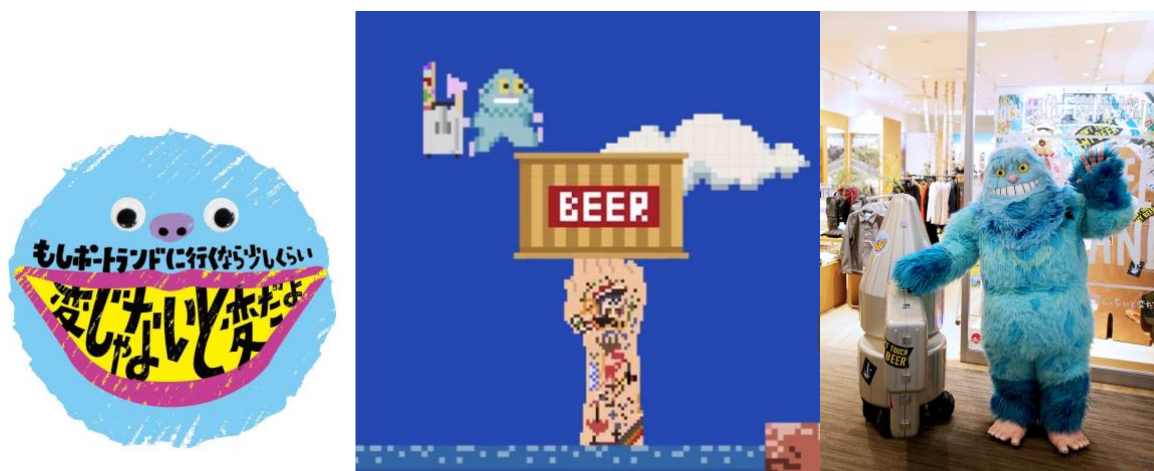


ワイデン+ケネディの「次世代クリエイティブ増強プログラム」
ケネディーズ7カ月の成果

2018年3月23日

公募から選ばれた5人の若者が有給で仕事をしながら、クリエイティブを武器に世の中にインパクトを与える方法を身につける「次世代クリエイティブ増強プログラム」ケネディーズ。9月1日よりスタートしたケネディーズ1期生は、間も無く7ヶ月のプログラムを終了し卒業を迎えます。

クライアントワークを体当たりでやりながら覚えていったケネディーズのメンバーたち。2月にローンチしたトラベルポートランド（ポートランド観光協会）のキャンペーンでは、ポートランド生まれのキャラクター、オドナロデュードが登場するイベントの企画からプロモーショングッズの制作、毎日更新されたインスタグラム@odnarotravelのコンテンツ作成まですべてをケネディーズが担当しました。



そのほか4月2日にはスターバックスのためのキャンペーンや、和太鼓芸能集団、鼓童のPRムービーもローンチを控えています。

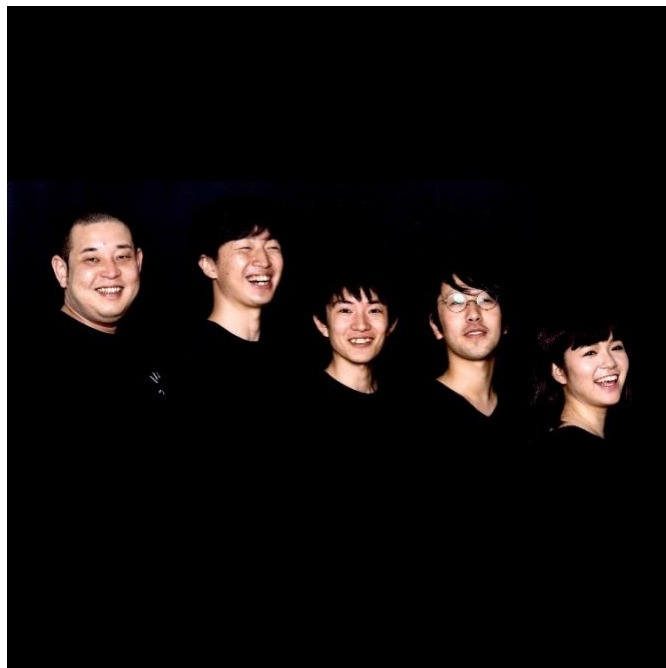
また、6月には2期生の募集もスタート予定。広告業界での経験を問わず、あらゆるジャンルのクリエイティブな方からのご応募をお待ちしています。

ケネディーズについて

弊社のアムステルダムオフィスで発足したプログラムで、ロンドンや上海、サンパウロでも行われていますが、東京では今回初めて一期生を迎えました。ケネディーズという名前は、ワイデン+ケネディの創業者の1人、アートディレクターのデイビッド・ケネディに由来し、卒業生はワイデン+ケネディの各オフィスを始めた方面で活躍しています。

<http://kennedys.jp/>

約80の応募者から選ばれたのは、ユニークな個性を持った5人。大学を休学した学生からこのために会社を辞め上京したメンバーまで経歴や特技も様々です。



写真左から

塚本亮太 (31)

現代美術家。ケネディーズ参加前は大阪の船舶設備製造業者で部品の調達等を担当。「TOKYO FRONTLINE PHOTO AWARD 2017」でグランプリを受賞。G/P gallery や W+K+でも個展を開催。

杉若國太郎 (29)

映像作家、お笑いアニメーター。京都精華大学プロダクトデザイン学部卒業。2017年 BOVA 一般公募部門の準グランプリ受賞。

村田遥人 (26)

慶應義塾大学の大学院生。身体性メディアに関する研究に従事。メディアテクノロジスト。

佐奈木 敦 (24)

1993年生まれ、ケネディーズ最年少。東京造形大学のグラフィックデザイン専攻4年生。

宇井百合子 (26)

アートディレクター、デザイナー。デザイン会社で3年間デザインとアートディレクションを経験。ラフォーレ原宿で展示。朝日広告賞、GOOD DESIGN AWARD、東北パッケージデザインアワード受賞。

ケネディーズのポートレイト、彼らが担当したトラベルポートランドのPR用画像は [こちら](#)よりダウンロードいただけます。

プレスリリースに関するお問い合わせ

ワイデン+ケネディ トウキョウ PR

佐藤早苗 sanae.sato@wk.com Tel: 070.3195.4147

[Wieden+Kennedy Tokyo](#) (ワイデン+ケネディ トウキョウ)

ワイデン+ケネディはオレゴン州ポートランドの本社のほか、アムステルダム、デリー、ロンドン、ニューヨーク、サンパウロ、上海、東京にオフィスを構える世界唯一の独立系クリエイティブエージェンシー。各支店ではナイキを始め、コカ・コーラ、P&G、Honda、サムスン、Old Spice、フェイスブックなどの企業とともに、卓越した表現の力でインパクトのある広告を製作している。1998年に設立され2018年6月に20周年を迎える東京オフィスは、日本企業、グローバル企業における国内外のキャンペーンを担当しマーケットを広げ続けている。現在ワイデン+ケネディ トウキョウのクライアントは、ナイキジャパン、ナイキ 코리아、デルタ航空、大塚製薬工場、資生堂、アウディジャパン、ポートランド観光協会、スポティファイジャパンなど。